

親子聖書日課

NO.1538 2018.3/18-24 名前

[日]自分が見つけたのに誰かに横取りされると、争いたくなります。その時、自分の欲しいものは、相手も欲しいことに気づいて、譲ることも大切です。イサクは掘った井戸を与えたので、主は新しい井戸を下さいました。与える人は幸いです。

[月]祝福を得るために、手段を選ばぬとはもってのほかです。母の狡猾な企てで父を騙したヤコブは見習えません、祝福を願う動機は、見習うべきです。礼拝も神の祝福を頂くためにあるのですから、あらゆる手段を講じて、出席しましょう。

[火]祝福は幾つありません。「祝福はたった一つしかない」のです。エサウはいつでも祝福が得られるとルーズだったのに対して、ヤコブはチャンスを生かして一つしかない祝福を得ました。今日のヤコブになって、主の祝福に与りましょう。

[水]自分よりも他人が祝福されると「憎むようになる」のは、世の常です。エサウがヤコブを殺そうとしたのも、憎しみでした。仲の良い兄弟でも、憎しみから殺人が起こります。「主よ、憎しみではなく、愛する心を与えて下さい」と祈りましょう。

[木]神は私達が眠っている時も働かれ、石を枕にして、不安な気持ちで寝ていたヤコブに「私は共にいる」と確信を与えました。この確信があれば、どこでも神の家となり、豊かな礼拝が捧げられます。神の恵みに応えて、十一献金をしました。

[金]ヤコブは今までの「事の次第を全て」ラバンに話しました。狡猾な自分の姿を何一つ隠さず、さらけ出しました。この真実さがラバンの心を打ちました。私達も主の赦しを頂いたのですから、ありのままを隠さず話しましょう。それがよい証です。

[土]人間は一方では人を愛しますが、もう一方では人を騙す罪深い者ではないでしょうか。ヤコブがそうでしたね。彼は自分を騙したラバンを怒りますが、自分こそ祝福を得るために、イサクとエサウを騙したのです。悔い改めるべきは自分です。



	聖書	問題	答え
日	創世記 26:15-35	イサクはさらにもう一つの何を掘り当てましたか。	
月	27:1-29	祝福にあずかったのはエサウでしたか、それともヤコブでしたか。	
火	27:30-40	祝福はいくつありますか。	
水	27:41 - 28:9	エサウは父に祝福されたヤコブをどうするようになりましたか。	
木	28:10-22	その場所を何と名付けましたか。	
金	29:1-14	ヤコブはラバンに事の次第をすべてどうしましたか。	
土	29:14-35	ヤコブはラケルと結婚するために、何年働きましたか。	
	感想と祈りの課題		